



2014年7月30日

公立大学法人大阪市立大学 大学広報室
TEL: 06-6605-3570 FAX: 06-6605-3572
Email: t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp

理学部附属植物園

夜間特別開園

「夜咲き熱帯スイレンの観察会」を開催します！

大阪市立大学理学部附属植物園は、平成26年8月29日（金）・30日（土）の2日間、夜間特別開園「夜咲き熱帯スイレンの観察会」を開催します。

夜咲き熱帯スイレンは、夜間に花を咲かせ強い芳香を出すなどして夜行性動物を誘引し、花粉を送粉してもらうのが特徴です。大きな葉をつけることで知られているオオオニバスも夜咲き熱帯スイレンの一種で、今年も元気に育っています。観察会当日に開花のタイミングが合えば、芳香を放ちながら美しく開花する様子をご覧いただけます。両日とも19時からの30分間、植物園の教員が花の構造や開花の仕組みなどについて解説を行い、また、写真撮影も自由に行っていただけますので、この機会に是非ご来園いただき、幻想的な雰囲気の中で夜咲き熱帯スイレンの様子をご鑑賞ください。



開花直前のオオオニバス



昨年度の「夜咲き熱帯スイレン」の観察風景

記

- 1 開催日時 平成26年8月29日（金）・30日（土） 17時～20時（小雨実施）
- 2 会場 大阪市立大学理学部附属植物園（大阪府交野市私市2000）
アクセス：京阪電車交野線「私市（きさいち）」駅下車、徒歩約6分
<http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/>
- 3 入園料 350円
※中学生以下は無料、大阪市民で満65歳以上の方は無料（住所・年齢の判るものを提示）、障がい者手帳をお持ちの方（本人と付添の方1名）は無料
- 4 その他
 - ① 19時から30分間、植物園教員による解説があります。
 - ② 20時まで開園しますが、最終入園は19時30分です。
 - ③ 事前申し込みは不要です。当日、直接会場へお越しください。

- ④ 中学生以下の入園は無料ですが、必ず保護者が同伴してください。ただし、保護者の方は入園料が必要です。
- ⑤ 薄暗がりでは開花を観察しますので、小型懐中電灯をご持参ください。
- ⑥ 写真撮影は自由です。
- ⑦ 夜間開園時は安全確保のため、原則、車での来園をお断りしておりますのでご注意ください。

<昼咲きと夜咲きの熱帯スイレンについて>

花を昼に開いて夜に閉じる現象は「就眠運動」と呼ばれ、タンポポやチューリップなど身近な植物で観察できます。熱帯スイレンの花も就眠運動をしていますが、昼に開花する一般的な就眠運動をする系統と、昼夜が逆転して夜間に開花する系統があり、それぞれ「昼咲き」「夜咲き」と呼ばれています。どちらも東アフリカなどの熱帯に自生しており、紀元前の古代エジプトで栽培が始まったとされ、さまざまな園芸品種が作られています。



昨年の観覧会直前の夜咲き熱帯スイレンの様子

【本件に関する問合せ先】

大阪市立大学理学部附属植物園 担当：佐々木
TEL：072-891-2059